

品川ふ頭(都有地)において確認された「ヒアリ」について

1. 発見の経緯

- 7月17日 国が実施する全国港湾調査において、品川ふ頭(都有地)にトラップ(罠)を設置。
トラップを回収したところ、ヒアリと疑わしいアリ、および巣穴を確認
専門家による同定(判定)の結果、ヒアリであることを確認。
- 7月18日 国、都、区、専門家等による現地確認。
働きアリ100個体以上、幼虫数個体を確認。
巣穴等に、殺虫剤(液剤)を散布、注入。
確認した個体は、捕獲し殺虫。
現在、殺虫餌およびトラップを設置し、調査等を継続して実施。

2. 区の対応状況について

- 注意喚起
 - ・区民の皆さんへ、区ホームページによる周知。
 - ・ふ頭周辺にある事業者および集合住宅(管理人)に対して、直接連絡。
 - ・区施設においては、注意喚起のポスター(環境省作成)を掲示。
- 問い合わせ等
 - ・区施設や区民などから、疑わしいアリを発見したなどの問い合わせに対して、環境課にて簡易的な判定を実施。
 - ・簡易判定の結果、可能性が高いアリが発見された場合は、国や都へ連絡し、専門家による同定を依頼。
 - ・ヒアリと確認された場合は、関係機関と連携して、防除および調査を実施。
- その他
 - ・引き続き、国や東京都と連携を図り、情報共有を行う。